

# 色彩の基準（熱海地区規制地域）

## ●屋外広告物の色彩の基本的な考え方

熱海市の顔であり、多くの来訪者が訪れ市民の往来も盛んな熱海地区規制地域においては、商業地としての賑わいの中にも、海や空、丘陵や川沿い緑など自然の彩りが映え、情緒や品格が感じられる景観を形成するために、規模の大きい屋外広告物や人目につきやすい位置に掲出される屋外広告物の\*地色に原色などの派手な色彩を用いないこととします。

## 屋外広告物の色彩表現の考え方—地色に派手な色を用いた屋外広告物とその改善例

### ✕ 原案

派手な高彩度色が地色に用いられており、目立ちはするものの、情緒や品格は感じられにくいものとなっています。



### ○ 中彩度色を生かした表現

地色を落ち着いた雰囲気のある中彩度色とすることにより、熱海らしい風情やさわやかさの感じられる色彩表現になります。



### ○ 箱文字・白地表現

建築物の地色を活かし箱文字表現したり、広告物の地色を白とし鮮やかな色彩をポイントとして少量配することにより、建築物本体と調和した違和感の少ない色彩表現になります。



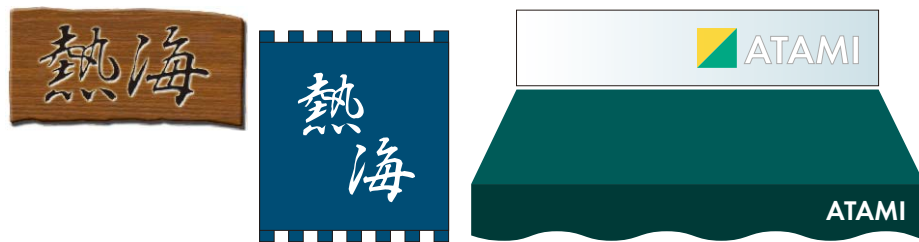
### ○ 質感を生かした表現

色彩のみの表面的な処理ではなく、木材や金属、ガラスなどの質感を生かすことにより、単に目立つばかりでなく店舗や商品のイメージを適切に伝えることができます。



### ○ 店舗のイメージを生かすトータルな色彩表現

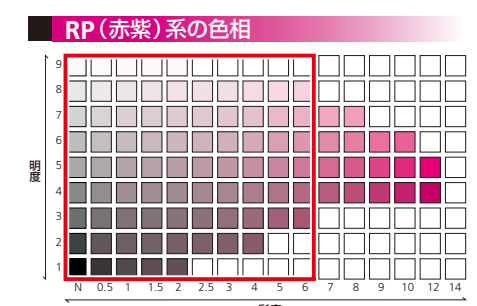
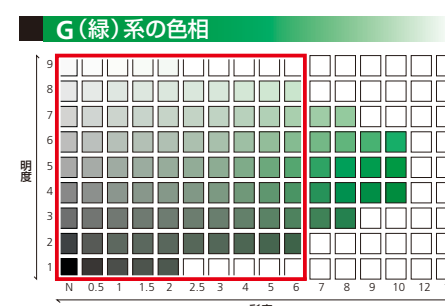
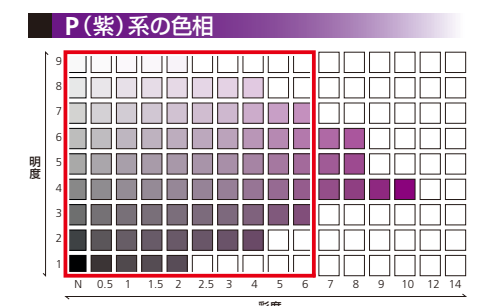
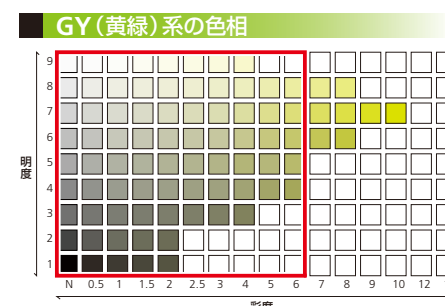
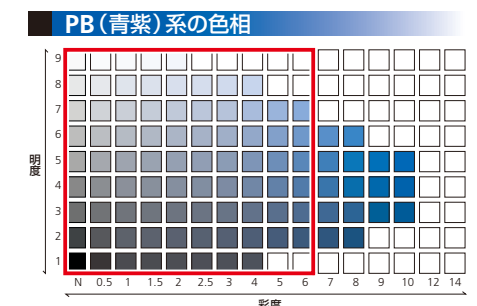
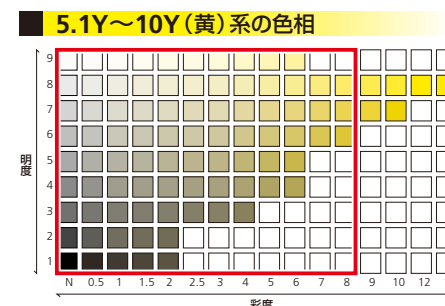
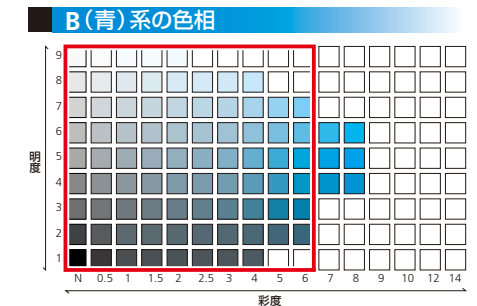
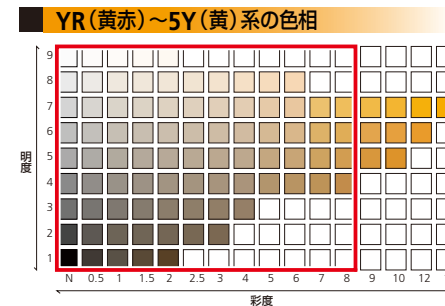
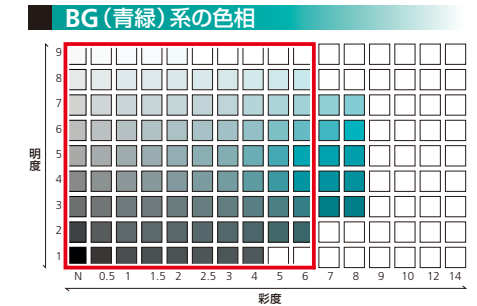
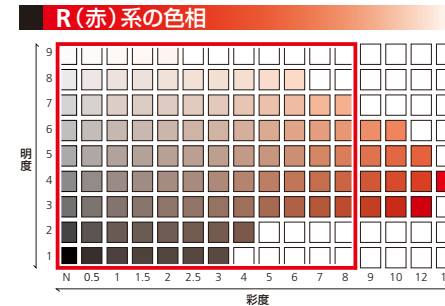
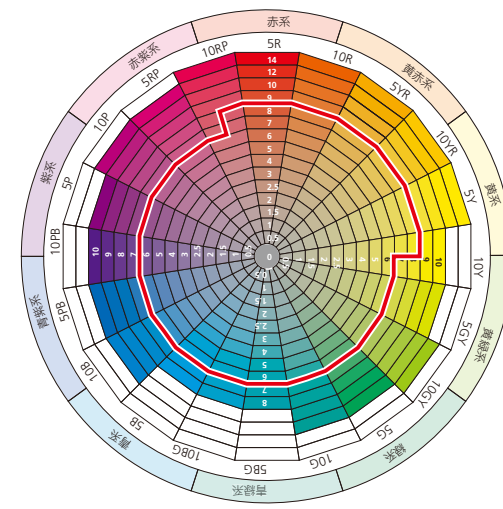
大型の広告物によって存在を顕示するばかりでなく、自然素材を用いるなど、質感にこだわった小規模な広告物を配置することにより、店舗や商品のイメージを訴求することができます。



## 屋外広告物の\*地色の彩度基準

※「地色」とは、屋外広告物の表示面積の1/3以上を占める色を差します。屋外広告物の表示面のうち、大きな面積を占める色彩を落ち着いた色調となるよう制限することにより、熱海其自然やまちなみと調和した品格のある景観を維持・創出することが期待されます。なお、表示面の1/3未満で用いられる文字やマーク等の色彩については、規制はありませんが、周辺の景観と一緒に掲出される別の屋外広告物との調和を考慮し、適切な色彩表現となるよう計画してください。

色相	地色の彩度
0.1R ~ 10Y	8以下とする
0.1GY ~ 10RP	6以下とする



※色彩の基準は、日本工業規格のZ 8721に定める三属性による色の表示方法によります。  
※印刷による色再現のため、実際のマンセル値による色とは異なる場合があります。